

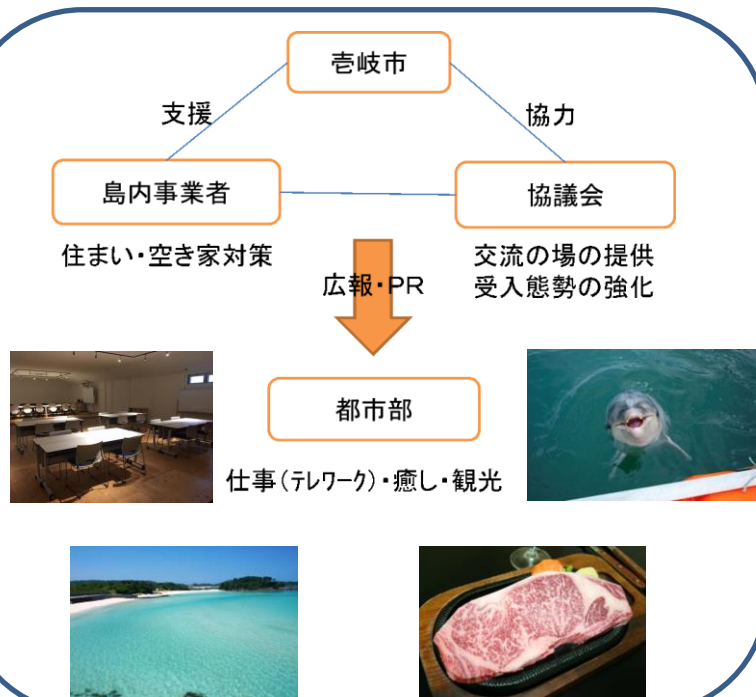
全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち」取組事例：長崎県 壱岐市

◆コンセプト：「関係人口創出のまち 壱岐」

地域や地域の人々と多様に関わる「関係人口」を増やすことで、人口減少・高齢化・担い手不足などの課題解決、定住人口の増を図る。

<特徴>

地域資源を活用し、テレワーク等を推進するとともに、受入体制の整備をすることで、関係人口の増加を図る。



- 基礎データ**
- 人口：23,995人（R6.4月1日時点）
 - デジタル田園都市国家構想交付金（R5～）
 - 地方創生推進交付金（H28～R4）

◆誰もが居場所と役割のあるコミュニティづくり

「交流・居場所」

【主な取組内容・進捗状況】

- まちづくり協議会の設置
- 空き家相談室「イエマチ」設置

【今後の展開】

- ワーク＆ライフスタイルの提案・発信
- 移住促進、2拠点生活の推進

「活躍・しごと」

【主な取組内容・進捗状況】

- テレワークや兼業など、新しい働き方の創出
- 有人国境離島法による雇用の場の創出

【今後の展開】

- シニアが経験や教養を活かして地域で活躍する機会の提供
- 島外からの起業・創業の誘致
- テレワークセンターの活用による企業誘致

「健康」

【主な取組内容・進捗状況】

- 地域資源を活かした健康プログラムの開発
- 観光と連携した滞在型観光等の交流人口の増

【今後の展開】

- テレワークケーションの推進による仕事ストレスの解消
- 民間事業者の活力による介護予防活動

「住まい」

【主な取組内容・進捗状況】

- 地域資源を活用した受け入れ環境の整備
- 民間団体と連携した空き家対策

【今後の展開】

- 空き家の活用も含めた居住場所の確保
- 民間団体と連携した空き家活用の推進

コミュニティへの人の流れ

- ※まちづくり協議会を設置し、地域住民による情報共有により課題解決を進める。
- ※いきな未来づくりプロジェクトの異世代・異業種間の意見交換によるプロジェクトの創出と実現を進める。

その他特徴的な取組

- ※テレワークや逆参勤交代等により、都会で働く人を呼び込み、関係人口の創出を図る。